



かながわ「福島応援」プロジェクト

かながわ「福島応援」プロジェクト 第11回総会 議事録

【 日 時 】

2022年6月18日（土） 13:30-14:50

【 場 所 】

- (1) 会場：男女共同参画センター横浜南 大会議室
- (2) オンライン：ZOOMオンライン

【 第11回総会 議事録 】

2022年6月18日（土）13時30分～14時50分、
男女共同参画センター横浜南 大会議室において、第11回定期総会（以下、「総会」という。）
を、Zoomオンライン会議併用で開催した。

1. 議長選出

総会は、議長に 長崎 羊子 正会員を選出した。

2. 議事録作成人ならびに議事録署名人

総会は、議事録作成人ならびに議事録署名人を次のとおり選任した。

議事録作成人： 矢島 國紀

議事録署名人： 森本 健（押印略、電子氏名記載）

議事録署名人： 山下 潔（押印略、電子氏名記載）

3. 総会成立確認

正会員総数 30名、正会員出席者 23名（内、委任状出席12名）

正会員（委任を含む）の過半数出席で総会は成立した。他、賛助会員、一般会員の傍聴あり。

議事は、出席者の過半数の賛成を以って承認される。 ※内1名は監事（議決権なし）

他に、賛助会員14名、情報発信23名、一般会員132名、活動登録90名が登録済み。

4. 議事（および審議結果）

＜第1号議案＞ 2021年度活動報告・会計実績についての審議 [報告：代表 渡辺]

2021年度活動実績、および2021年度会計実績について、渡辺代表が報告した。

【質疑】特になし。

【審議】特に異議なし。

午後1時40分、第1号議案は、出席者の賛成23 / 否認0 / 保留0 で承認された。

＜第2号議案＞ 2021年度監事監査報告／審議 [報告：監事 平野]

2021年度監事報告（事業監査・会計監査）について、平野監事が報告した。

【質疑】特になし。

【審議】特に異議なし。

午後1時50分、第2号議案は、出席者の賛成23 / 否認0 / 保留0 で承認された。

事業監査の報告で以下3つのご提言を頂戴した。今後の運営へ検討、改善を図っていく。

- ①個人手配で現地参加の時、鉄道・宿泊費の負担が増えている、個人負担低減へ見直が適当。
- ②会員間のコミュニケーションの工夫が必要。
- ③運営のマンパワー不足協力スタッフも関与しやすい環境づくりの工夫が必要。

＜第3号議案＞ 2022年度役員選出

[報告：代表 渡辺]

2022年度役員選出案について、渡辺代表が報告した。

【質疑】特になし。

【審議】特に異議なし。

午後1時55分、第3号議案は、出席者の賛成23 / 否認0 / 保留0 で承認された。

＜第4号議案＞ 2022年度活動報告・会計実績／審議

[報告：代表 渡辺]

2022年度活動計画案ならびに収支会計予算案について、渡辺代表が報告した。

【質疑】特になし。

【審議】特に異議なし。

午後2時10分、第4号議案は、出席者の賛成23 / 否認0 / 保留0 で承認された。

5. 福島の実況報告

[報告：広報 東]

東日本大震災と東京電力(株)福島第1原子力発電所の事故により神奈川県内に避難を余儀なくされている避難者の方の状況、帰還に備えての葛尾村や双葉町などの準備宿泊の状況。

2022年3月16日発生した震度6強の令和4年福島県沖地震の被災地の現地支援活動の状況について、報告された。

【 第11回総会 議事録 】

6. 閉会

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後2時25分に閉会を宣言した。
上記議事を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人が電子記名する。

2022年6月18日(土)

かながわ「福島応援」プロジェクト 第11回総会

議事録作成人 : 矢島 國紀 (電子記名、押印省略)

議事録署名人 : 森本 健 (電子記名、押印省略)

議事録署名人 : 山下 潔 (電子記名、押印省略)

7. 自由発言

総会終了後、午後2時25分から約20分間、出席者による自由討論が行われた。
午後2時55分終了。

8. 第14回勉強会

午後 3 時から 4 時半、福島県相馬市のボランティアグループ「たすけっと相馬」と結んでオンライン勉強会を開催した。

「たすけっと相馬」は、相馬市民有志や福島大学災害ボランティアセンターの学生などからなるボランティアチームで、令和4年 3 月 16 日福島県沖地震で被害を受けた相馬市民が、一日も早く、安心して暮らせるように、チームを組んで困りごとの聞き取りを行い、家屋内外の片付けや屋根の応急処置などの手伝いを行っている。今回は、「たすけっと相馬」の瀬庭大輔さんと高橋あゆみさんに出席いただき、活動状況などの説明を伺った。説明の後、現地状況について様々な質疑や意見交換が交わされた。最後に、瀬庭さんから、「福島県外からの発信、特にkfopからの支援には感謝しかない。」とのコメントがあり、これに対しkfop代表は「我々外部から発信できることを進めたい。」と今後の活動への連帯の意思を表明した。

以上